

2025年

一般社団法人室内環境学会
定時総会

議 案 書



日 時：2025年12月3日 13:30～15:00

場 所：北九州国際会議場 メインホール

福岡県北九州市小倉北区浅野3-9-30

2025年(一社)室内環境学会定時総会議事次第

司会：橋本一浩 事務局長

1. 理事長挨拶 (東賢一 理事長)

2. 議長選出

3. 議 事

第1号議案 第13期(2025年度)会計決算(小栗朋子 会計)

監査報告 (齊藤智・湯懷鵬 監事)

2025年度事業報告 (東賢一 理事長)

(報 告) 2026年度事業計画(同上)

(報 告) 2026年度予算 (同上)

4. 名誉会員の推戴式

5. 表彰式

2025年度室内環境学会永年賞 (東賢一 理事長)

2025年度室内環境学会査読者賞 (同上)

6. 次年学術大会のご案内(一條佑介 2026年大会長)

閉 会

一般社団法人室内環境学会

貸借対照表

2025年9月30日現在

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
I. 資産の部			
1. 流動資産			
現金			0
普通預金	8,372,864	8,079,891	292,973
未収会費			0
未収金			0
前払い費用			0
棚卸資産			0
流動資産合計	8,372,864	8,079,891	292,973
2. 固定資産			
什器備品	45,358	90,715	△ 45,357
ソフト料			0
その他固定資産			0
固定資産合計	45,358	90,715	△ 45,357
資産合計	8,418,222	8,170,606	247,616
II. 負債の部			
1. 流動負債			
未払金			0
未払法人税等	70,000	70,000	0
前受金			0
前受会費			0
未収会費			0
流動負債合計	70,000	70,000	0
2. 固定負債			
負債合計	70,000	70,000	0
III. 正味財産の部			
1. 一般正味財産	7,448,222	8,100,606	△ 652,384
2. 指定正味財産	900,000	0	900,000
正味財産合計	8,348,222	8,100,606	247,616
負債及び正味財産合計	8,418,222	8,170,606	247,616

正味財産増減計算書

2024年10月1日から2025年9月30日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
I. 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収入			
受取会費			
正会員会費	1,824,000	1,844,000	△ 20,000
法人会員会費	1,560,000	1,710,000	△ 150,000
学生会員会費	61,000	67,000	△ 6,000
シニア会員会費	24,000	18,000	6,000
受取会費計	3,469,000	3,639,000	△ 170,000
事業収入			
講演会・セミナー収入	0	0	0
学術大会準備金返却金	500,000	500,000	0
学術大会収入	4,808,503	5,575,502	△ 766,999
学会誌等・HP広告収入	595,000	740,000	△ 145,000
学会誌販売収入	43,760	63,260	△ 19,500
印税収入	0	183,243	△ 183,243
寄付金	0	0	0
事業収入計	5,947,263	7,062,005	△ 1,114,742
雑収入			
創立30周年記念講演会寄付金	20,000	610,000	△ 590,000
日本財団支援金		1,000,000	△ 1,000,000
車室内環境分科会セミナー収入	210,000		210,000
受取利息	4,784	149	4,635
調査依頼費	0	0	0
雑収益	0	54,000	△ 54,000
経常収入計	9,651,047	12,365,154	△ 2,714,107
(2) 経常費用			
事業費			
学会誌等発行費	2,822,479	2,539,284	283,195
講演会事業活動費	422,500	0	422,500
学術大会事業費	3,558,417	4,104,932	△ 546,515
学術大会準備金	500,000	500,000	0
調査研究助成金	200,000	200,000	0
総務委員会活動費	0	11,220	△ 11,220
財務委員会活動費	0	0	0
学術委員会活動費	339,938	129,830	210,108
出版委員会活動費	125,415	61,605	63,810
事業委員会活動費	0	0	0
社会連携委員会活動費	4,310	0	4,310
広報委員会活動費	0	0	0
若手活性化委員会活動費	13,399	12,521	878
表彰委員会	0	0	0
九州支部活動費	10,560	10,000	560
関西支部活動費	40,808	51,681	△ 10,873
東北支部活動費	0	0	0
WG活動費	198,387	1,298,432	△ 1,100,045
国際シンポジウム事業費	0	0	0
減価償却費	45,357	60,478	△ 15,121
活動調整費	0	0	0
事業費計	8,281,570	8,979,983	△ 698,413
管理費			
会議費	0	0	0
旅費・交通費	57,620	49,520	8,100
通信運搬費	521,145	414,249	106,896
消耗品・事務用品費	284,041	153,084	130,957
事務業務委託費	1,017,630	1,040,827	△ 23,197
WEBサイト運営管理費	55,000	79,200	△ 24,200
租税公課	80,000	70,000	10,000
振込手数料	6,425	5,280	1,145
雑費	0	1	△ 1
管理費計	2,021,861	1,812,161	209,700
経常費用計	10,303,431	10,792,144	△ 488,713
当期経常増減額	△ 652,384	1,573,010	△ 2,225,394
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益	0	0	
(2) 経常外費用	0	0	
当期経常外増減額	0	0	
当期一般正味財産増減額	△ 652,384	1,573,010	△ 2,225,394
一般正味財産期首残高	9,843,313	8,270,303	1,573,010
一般正味財産期末残高	9,190,929	9,843,313	△ 652,384
II. 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	900,000	0	900,000
事業収入			
創立30周年記念柳澤賞寄付金	1,000,000	0	1,000,000
事業収入計	1,000,000	0	1,000,000
事業支出			
30周年記念柳澤賞副賞	100,000	0	100,000
事業支出計	100,000	0	100,000
指定正味財産期首残高	1,000,000	0	1,000,000
指定正味財産期末残高	900,000	0	900,000
III. 正味財産期末残高	10,090,929	9,843,313	247,616

収支計算書

2024年10月1日から2025年9月30日まで

(単位:円)

科目	予算額	決算額	差異	摘要
I 事業活動損益の部				
1. 事業活動収入				
受取会費				
正会員会費	1,850,000	1,824,000	26,000	正会員年会費
法人会員会費	1,700,000	1,560,000	140,000	法人会員年会費
学生会員会費	70,000	61,000	9,000	学生会員年会費
シニア会員会費	30,000	24,000	6,000	シニア会員年会費
商標会員会費	0	0	0	
会費収入計	3,650,000	3,469,000	181,000	
事業収入				
講演会・セミナー収入	200,000	0	200,000	
学術大会準備金返却金収入	500,000	500,000	0	2024年学術大会準備金返却金
学術大会収入	4,600,000	4,808,503	△ 208,503	2024年学術大会収入
学会誌等・HP広告収入	750,000	595,000	155,000	学会誌等広告、HP・バナー広告
学会誌等販売収入	60,000	43,760	16,240	
印税収入	0	0	0	
著作権料収入	100,000	0	100,000	
寄付金	100,000	0	100,000	
商標管理	50,000	0	50,000	
創立30周年記念柳澤賞寄付金	1,000,000	1,000,000	0	
事業収入計	7,360,000	6,947,263	412,737	
雑収入				
創立30周年記念講演会寄付金	0	20,000	△ 20,000	
車室内環境分科会セミナー	0	210,000	△ 210,000	
日本財団支援金	0	0	0	
受取利息	0	4,784	△ 4,784	
調査依頼費	0	0	0	
雑収益	0	0	0	
事業活動収入計	11,010,000	10,651,047	358,953	
2. 事業活動支出				
事業費				
学会誌等発行費	2,800,000	3,085,322	△ 285,322	Vol.27(3)、28(1)、28(2)発行、J-STAGEアップ、発送費
講演会事業活動費	710,000	422,500	287,500	
学術大会事業費	4,200,000	3,558,417	641,583	2024年学術大会支出
学術大会準備金	500,000	500,000	0	2025年学術大会準備金
調査研究助成金	300,000	200,000	100,000	
総務委員会活動費	20,000	0	20,000	
財務委員会活動費	20,000	0	20,000	
学術委員会活動費	300,000	339,938	△ 39,938	化学物質・環境過敏症・微生物・車室内分科会活動費
出版委員会活動費	140,000	125,415	14,585	アルバイト謝金、通信費
表彰委員会活動費	50,000	0	50,000	
若手活性化委員会活動費	50,000	13,399	36,601	学生懇談会茶菓子
事業委員会活動費	50,000	0	50,000	
社会連携委員会活動費	50,000	4,310	45,690	懇親会補填
広報委員会活動費	50,000	0	50,000	
九州支部活動費	60,000	10,560	49,440	会議室使用料
関西支部活動費	60,000	40,808	19,192	謝金、交通費等
東北支部活動費	60,000	0	60,000	
WG活動費	200,000	198,387	1,613	能登半島調査交通費、通信運搬費、謝礼
国際シンポジウム費	0	0	0	
30周年記念柳澤賞副賞	100,000	100,000	0	副賞
活動費調整費	100,000	0	100,000	
事業費計	9,820,000	8,599,056	1,220,944	
管理費				
交通費・宿泊費	150,000	57,620	92,380	役員交通費、事務局宿泊・交通費
通信運搬費	150,000	168,112	△ 18,112	通信、電話代、発送費
消耗品費	150,000	284,041	△ 134,041	封筒、事務用品、トワイ等表彰費他
事務業務委託費	1,100,000	1,017,630	82,370	事務局委託費等
WEBサイト運営管理費	55,000	55,000	0	ドメイン使用料、レンタルサーバー利用料
出版諸費用	10,000	0	10,000	
選挙費用	90,000	90,190	△ 190	通信費
租税公課	80,000	80,000	0	都民税均等割り、印紙
振込手数料	10,000	6,425	3,575	振込手数料
雑費	50,000	0	50,000	
管理費計	1,845,000	1,759,018	85,982	
事業活動支出計	11,665,000	10,358,074	1,306,926	
事業活動費利益(損失)	△ 655,000	292,973	947,973	
II 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入	0	0	0	
投資活動収入計	0	0	0	
2. 投資活動支出				
固定資産取得支出	0	0	0	
投資活動支出計	0	0	0	
投資活動利益(損失)	0	0	0	
当期収支差額	△ 655,000	292,973	947,973	

2025 年 10 月 21 日

監査報告

一般社団法人 室内環境学会

監事 湯 懷鵬



監事 齊藤 智



一般社団法人室内環境学会 第 13 期 2025 年度の決算について、計算書類、預金通帳ほか書類を照合し監査を行った結果、その内容は正確かつ適正に処理されていることを確認いたしましたのでご報告いたします。

以 上

2024年室内環境学会学術大会 収支決算書

	項目	金額(円)	内訳
収入	学会本部からの支度金	500,000	
	演題申込金	0	
	参加費	1,888,000	正・法人会員6,000円×175人(早期割引)、正・法人会員9,000円×19人(一般)、 非会員11,000円×33人(早期割引)、非会員14,000円×11人(一般)、 学生会員2,000円×62人(早期割引)、学生会員4,000円×3人(一般)、 学生非会員4,000円×2人(早期割引)、学生非会員6,000円×1人(一般)
	機器展示・広告申込み金	1,935,000	展示+広告(90,000円)×5社、展示のみ(80,000円)×7社、 広告のみ(冊子中ページ広告)(30,000円)×2社、バナー広告のみ(10,000円)× 1社、 3点セット(展示／講演集広告／バナー広告)(95,000円)×7社、 冠賞(100,000円)×1社、寄付金(90,000円)×1件
	懇親会参加費	982,500	一般6,500円×114人(早期割引)、一般7,500円×7人(当日)、 学生4,500円×42人(早期割引)
	講演要旨集販売	3,000	3000円×1部
	利子	3	
	合計	5,308,503	

	項目	金額(円)	内訳
支出	会場費	1,161,000	
	WEB投稿システム	418,330	演題登録、参加登録、オンライン決済、大会サイト、初期設定、手数料含
	クレジット決済サービス	80,172	初期費用(13,750円)、手数料含
	プログラム集印刷費	140,900	400部
	名札・参加証	8,720	350枚・二つ折り
	寒冷地における建築と室内環境 の視察	1,600	手土産(お菓子)
	冠賞副賞	100,825	20,000円×5名 手数料(165円×5件)含
	シンポジウム講師謝金	30,000	10,000×3名
	交通費・宿泊費	70,165	名誉会員交通費・宿泊費(招待)、手数料含
	懇親会経費	1,134,000	6000円コース×189名
	消耗品	11,058	衛生用品、水代、不織布名札ホルダー
	弁当	54,843	スタッフ・アルバイト2日分、手数料含
	会議費	71,379	実行委員会打ち上げ費用
	賃金	274,000	事前準備(ポスター作成)5,000円×2人、大会期間中12,000円×2日間×11人
	振込手数料	825	165円×5件
	送付代	600	
	学会事務局への返金	500,000	
	次年度繰越金	1250086	
	合計	5,308,503	

2025年度事業報告(2024年10月1日～2025年9月30日)

(1) 会員数の推移

		2025年9月末現在	2024年9月末現在	増減
正会員	(名)	379	371	+8
法人会員	(団体)	58	57	+1
学生会員	(名)	78	79	-1
シニア会員	(名)	12	12	±0
合 計	(数)	527	519	+8

(2) 総会・学術大会

2024年11月30日、12月1日 北海道大学学術交流会館

(3) 学会誌発行

Vol. 27 No.3 2024年 12月

Vol. 28 No.1 2025年 4月

Vol. 28 No.2 2025年 8月

(4) ニュースレター発行 メール配信

No.(臨時号) 2024年10月1日号 表彰候補者推薦期間の延長

No.139 2024年10月8日号 No.(臨時号) 2024年10月12日号 創立30周年記念企画のご案内

No.(臨時号) 2024年10月15日号 学術大会直前号

No.140 2024年10月24日号 No.(臨時号) 2024年11月1日号 理事長候補選挙開票結果報告

No.(臨時号) 2024年11月15日号 総会案内

No.141 2024年11月25日号 No.(臨時号) 2024年11月27日号 創立30周年記念事業のご案内

No.142 2024年12月20日号

No.143 2025年1月29日号

No.144 2025年2月28日号

No.145 2025年3月26日号

No.146 2025年4月28日号 No.(臨時号) 2025年5月1日号 助成金公募

No.147 2025年5月30日号

No.148 2025年6月26日号

No.149 2025年7月26日号 No.(臨時号) 2025年8月5日号 学術大会参加・発表登録開始

No.150 2025年8月29日号 No.(臨時号) 2025年9月2日号 学術大会演題登録延長

No.(臨時号) 2025年9月2日号 表彰候補者の推薦

No.151 2025年9月29日号

(5) 理事会

第1回通常理事会 2024年11月11日 室内環境学会事務局会議室/オンライン会議

第1回臨時理事会 2024年12月1日 北海道大学学術交流会館

第2回臨時理事会 2025年 1月27日 室内環境学会事務局会議室/オンライン会議

第3回臨時理事会 2025年 6月2日 室内環境学会事務局会議室/オンライン会議

第2回通常理事会 2025年 9月8日 室内環境学会事務局会議室/オンライン会議

(6) 評議員会

第1回評議員会 2024年11月29日 北海道大学学術交流会館

(後援・協賛等)

【後援】 広島大学未来共生建造環境センター主催「日本微生物生態学会第37回大会シンポジウム」(2024年10月31日)【協賛】 公社)自動車技術会主催シンポジウム「車室内環境技術レビュー2024」(2025年1月10日)

【協賛】 大気環境学会放射性物質動態分科会「福島事故による放射性物質の環境動態に関する最近の話題」(2025年3月7日)

【後援】 日本臨床環境医学会「第33回日本臨床環境医学会学術集会」(2025年6月21～22日)

【共催】 日本環境化学会/日本環境毒性学会「第4回環境化学物質合同大会」(2025年7月15～18日)

【協賛】 日本エアロゾル学会主催 「第42回エアロゾル科学・技術研究討論会」(2025年8月27日～8月29日)

【協賛】 公社)におい・かおり環境協会主催「第38回におい・かおり環境学会」(2025年8月27日～8月28日)

2025年度 室内環境学会 総務委員会 活動報告
(2024年10月～2025年9月末)

委員長		氏 名	所 属	役 割
		橋本一浩	エフシージー総合研究所	総括
委 員	1.	嶋崎 典子	国立感染症研究所	事務処理
	2.	萬羽 郁子	東京学芸大学	Web関連
	3.	水越 厚史	近畿大学	Web関連
	4.	色摩 操	静環検査センター	事務処理
	5.			
	6.			
	7.			
	8.			
	9.			
	10.			
活動概要		1. 理事・評議員・委員会委員の方に委嘱状・承諾書を発行 2. (公財)日本建築衛生管理教育センター季刊誌「ビルと環境」学協会の動きに、「2025年室内環境学会学術大会」開催の情報提供 3. ニュースレター発行の補助 4. HP運営の補助 5. 講演会・イベントの開催補助 6. 関連団体の後援依頼・情報収集 7. 外部問合せへの対応		
開催会議記録		随時、メールにて打ち合わせ		

2025年度 室内環境学会 財務委員会 活動報告
(2024年10月～2025年9月末)

委員長		氏 名	所 属	役 割
		小栗 朋子	産業技術総合研究所	総括
委 員	1.	二科 妃里	東北文化学園大学	財務管理・会計代理
	2.	萬羽 郁子	東京学芸大学	財務管理
	3.	中島 大介	国立環境研究所	財務管理
	4.	色摩 操	静環検査センター	事務
	5.			
	6.			
	7.			
	8.			
	9.			
	10.			
活動概要		1. 各委員会・分科会・支部活動費の振り込みを行った。 2. 学会費納入の依頼及び納入状況を全会員宛に発送した（2025年度分及び未納分） 3. 2025年度第13期決算書を作成し、学会物品の保管状況、財産の出納保管状況を確認した。		
開催会議記録		監査の日程に合わせて対面での会議を行った。 その他、随時、メールにて打ち合わせを行った。		

2025年度 室内環境学会 学術委員会 活動報告
(2024年10月～2025年9月末)

委員長		氏 名	所 属	役 割
		高木 麻衣	国立環境研究所	
委 員	1.	中島 大介	国立環境研究所	理事
	2.	池田 四郎	株式会社ガステック	化学物質分科会
	3.	小栗 朋子	産業技術総合研究所	事務局会計担当
	4.	川崎 たまみ	鉄道総合技術研究所	
	5.	川上 裕司	東京家政大学	微生物分科会
	6.	清水 一男	静岡大学	
	7.	関根 嘉香	東海大学	
	8.	達 晃一	いすゞ自動車株式会社	車室内環境分科会
	9.	徳村 雅弘	静岡県立大学	
	10.	北條 祥子	尚絅学院大学	環境過敏症分科会
活動概要		1. 調査研究助成金の公募と審査会設置、報告書の確認 2. 分科会活動の統括 微生物分科会 化学物質分科会 過敏症分科会 車室内分科会 燃焼器具分科会 3. 学術関係情報発信関連検討		
開催会議記録		1. 2025年4月17日に学術委員会を開催し、以下について議論した。 ・2025年度研究助成金 ・HP等の学術関連の情報発信について ・各分科会の活動報告や進捗状況報告 2. 研究助成金の募集と審査 2025年度は7件の応募があり、審査委員会を足し上げて厳正に審査を行い、1件の採択課題を決定した。 3. 2024年度採択課題の報告書を受領し、HPに掲載。		

2025年度 室内環境学会 各分科会 活動報告
(2023年10月～2024年9月末)

化学物質 分科会	世話人	氏 名	所 属	役 割
		池田 四郎	株式会社ガステック	代表
		蘓原 滉稀	AIREX株式会社	幹事
	会議等の 開催	第1回勉強会 2025年5月29日 オンライン		
燃焼器具 分科会	世話人	氏 名	所 属	役 割
		野崎 淳夫	東北文化学園大学大学院	代表
		二科 妃里	東北文化学園大学	幹事
	会議等の 開催	世話人・幹事及び他2名の参加者が燃焼器具の実験に関する会議(実験計画および実験結果の報告等)を2回開催した。		
微生物 分科会	世話人	氏 名	所 属	役 割
		川上 裕司	東京家政大学	代表
		山岸 弘	ライオン(株)	会計
	会議等の 開催	第1回勉強会 2025年8月22-23日 大建工業(株)R&Dセンター		
環境過敏症 分科会	世話人	氏 名	所 属	役 割
		北條 祥子	東北大学大学院歯学科	代表
		徳村 雅弘	静岡県立大学	幹事
	会議等の 開催	第1回会議 2024年11月30日～12月1日 北海道大学学術交流会館 第2回会議 2024年6月8日～6月9日 東京科学大学		
車室内環境 分科会	世話人	氏 名	所 属	役 割
		達 晃一	いすゞ自動車(株)	代表
		長尾 祥大	(株)エスペック	幹事
	会議等の 開催	第1回会議 2024年11月30日～12月1日 北海道大学学術交流会館 第1回WS 2025年3月10日 千葉大隅田サテライトキャンパス 第2回WS 2025年8月4日 千葉大隅田サテライトキャンパス 分科会セミナー 2025年8月7日 千葉大隅田サテライトキャンパス		

※各分科会の活動詳細は、2025学術大会要旨集を参照のこと。

2025年度 室内環境学会 出版委員会 活動報告
(2024年10月～2025年9月末)

委員長		氏 名	所 属	役 割
		森田 洋	北九州市立大学	総括
委 員	1.	池田 四郎	株式会社ガステック	副委員長
	2.	竹村 明久	関西大学	副委員長
	3.	浅沼 光吾	サーモフィッシャーサイエンティフィック(株)	査読・J-STAGE担当
	4.	古田嶋 智子	国立アイヌ民族博物館	J-STAGE担当・編集長
	5.	後藤 伴延	東北大学大学院	査読担当
	6.	川崎 たまみ	鉄道総合技術研究所	査読担当・編集長
	7.	戸次 加奈江	国立保健医療科学院	査読担当
	8.	久我 一喜	九州大学	査読担当・編集長
	9.	光崎 純	製品評価技術基盤機構	査読・J-STAGE担当
	10.	徳村 雅弘	静岡県立大学	査読担当
	11.	田原 麻衣子	国立医薬品食品衛生研究所	査読担当
	12.	水川 葉月	愛媛大学大学院	査読担当
	13.	石坂 閣啓	CTM研究コンサル	査読担当
	14.	古賀 遼	株式会社日産アーク	事務・経理・査読担当
	15.	桑原 眸	北九州市立大学	事務・経理
活動概要		1. 学会誌年3回発行 第27巻第3号（2024年12月1日発行） 発行済 第28巻第1号（2025年4月1日発行） 発行済 第28巻第2号（2025年8月1日発行） 発行済 第28巻第3号（2025年12月1日発行） 発行準備中 2. J-STAGEへの論文掲載 第27巻第3号、第28巻第1号・2号については掲載済。 3. 学会HPへのバックナンバー掲載 広報委員会との連携により、第27巻第3号、第28巻第1号・2号に掲載された原稿を掲載した。 4. 学会誌の電子化 広報委員会と連携を取りながら、学会誌の電子化に関する議論を行い、第29巻第1号（2026年4月1日発行）より電子ジャーナルの登載をJ-STAGEに一元化する方針を取りまとめた。 5. 編集会議の開催 学会誌の編集担当の選定や学会誌の特集内容の企画立案などの議論を行った。 6. 室内環境学会査読者賞の選考 審査結果集計後、審議の上、査読者賞を選考し、選考過程及び選考結果を理事長に報告した。 7. 投稿規程の改正 第三者が学会誌を複写複製および転載複製する場合は一般社団法人学術著作権協会に申請する旨、投稿規程を改正した。		
開催会議記録		2024年12月5日 第1回編集会議（Web会議） 2025年5月8日 第2回編集会議（Web会議） 2025年8月28日 第3回編集会議（Web会議） その他、メール会議を随時開催		

2025年度 室内環境学会 事業委員会 活動報告
(2024年10月～2025年9月末)

委員長		氏 名	所 属	役 割
		嶋崎 典子	国立健康危機管理研究機構 国立感染症研究所	総括
委 員	1.	橋本 一浩	株式会社エフシージー総合研究所	幹事
	2.	篠原 直秀	産業技術総合研究所	講演会、新規事業
	3.	齊藤 智	株式会社竹中工務店	講演会、新規事業
	4.	山岸 弘	ライオン株式会社	講演会、新規事業
	5.	竹村 明久	関西大学 環境都市工学部	講演会、新規事業
	6.	伊藤 好博	株式会社アイデック	講演会、新規事業
	7.	近藤 恒佑	清水建設株式会社 技術研究所	講演会、新規事業
	8.	青山 浩之	環境リサーチ株式会社	講演会、新規事業
	9.			
	10.			
活動概要		1. 協賛・後援などの審議（随時） 2. パナーや出版物の広告事業のフォロー 3. 新規事業の発掘 室内環境学会の収益となる事業やセミナー費用などの検討を行った。		
開催会議記録		永年賞、協賛・後援、第4回環境化学物質合同大会の共催について、随時メール審議を行った。		

2025年度 室内環境学会 広報委員会 活動報告
(2024年10月～2025年9月末)

委員長		氏 名	所 属	役 割
		萬羽 郁子	東京学芸大学	総括, ニュースレター配信, 広告募集
委 員	1.	光崎 純	独立行政法人製品評価技術基盤機構	HP管理・解析等
	2.	色摩 操	株式会社静環検査センター	ニュースレター・HP・MLの情報整理等
	3.	篠原 直秀	国立研究開発法人産業技術総合研究所	情報発信 (HP) 等
	4.	徳村 雅弘	静岡県立大学	情報発信 (FB) 等
	5.	水越 厚史	近畿大学	HP管理・ML整備等
	6.			
	7.			
	8.			
	9.			
	10.			
活動概要		1. ホームページの管理・更新・解析 ・活動（公開資料等）の更新 ・新着情報、お知らせ、各種イベントの告知 ・学会誌情報等の公開 ・学会誌バックナンバーHP掲載 ・支部ページの更新 ・学会創立30周年記念ページ（事業委員会、総務委員会と協力）、表彰ページ（表彰委員会と協力）、災害情報・感染対策情報ページ（学術委員会、室内環境における新型コロナウイルス感染対策ワーキンググループ、能登半島地震に関連した室内の温熱環境・空気質の改善に関するワーキンググループと協力）の更新 2. Facebook・Xによる情報発信 3. ニュースレター配信（総務委員会と協力） ・No.139～151（10/8、10/24、11/25、12/20、1/29、2/28、3/26、4/28、5/30、6/26、7/26、8/29、9/29） ・臨時号 10/1表彰候補者推薦期間の延長、10/12創立30周年記念企画のご案内、10/15学術大会直前号、11/1理事長候補選挙開票結果報告、11/15総会案内、11/27創立30周年記念事業のご案内、5/1助成金公募、8/5学術大会参加・発表登録開始、9/2学術大会演題登録延長、9/2表彰候補者の推薦 4. 学会チラシの作成 5. ホームページバナー、学会誌への広告 ・新規・継続の募集、募集要項の更新 ・学会誌発行時の原稿の変更の有無の確認 ・ニュースレター広告の開始（関連する内規の整備） 6. その他 ・HP製作についてのヒアリング・情報収集 ・学会誌電子化についての協力（出版委員会との協力）		
開催会議記録		オンライン会議：2025年5月19日（月）、その他、活動ごとにメール会議を開催した。		

2025年度 室内環境学会 社会連携委員会 活動報告
(2024年10月～2025年9月末)

委員長		氏 名	所 属	役 割
		柳 宇	工学院大学	総括
委 員	1.	山本 尚理	ソウル大学	海外学会担当
	2.	徳村 雅弘	静岡県立大学	国内・海外学会担当
	3.	三宅 祐一	横浜国立大学	国内・海外学会担当
	4.	福島 靖弘	柴田科学株式会社	国内企業担当
	5.	池田 四郎	株式会社ガステック	国内学会・企業担当
	6.	達 晃一	株式会社いすゞ自動車	国内企業担当
	7.	橋本 一浩	株式会社エフシージー総合研究所	国内企業担当
	8.	古賀 遼	TOTO株式会社総合研究所	国内企業担当
	9.			
	10.			
活動概要		1) 2024年北海道大会の前日に、機器展示各社との情報交換会および懇親会を開催した。 		
		2) 2024年11月東理事長が台湾で開催された国際会議に参加し、基調講演を行った。		
開催会議記録		上記活動内容の通りである。		

2025年度 室内環境学会 若手活性化委員会 活動報告
(2024年10月～2025年9月末)

委員長		氏 名	所 属	役 割
		徳村 雅弘	静岡県立大学	総括
委 員	1.	萬羽 郁子	東京学芸大学	運営
	2.	橋本 一浩	エフシージー総合研究所	運営
	3.	西山 裕那	静岡県立大学	学生懇談会
	4.	内田 亜美	静岡県立大学	学生懇談会
	5.			
	6.			
	7.			
	8.			
	9.			
	10.			
活動概要		<u>2024年室内環境学会学術大会における学生懇談会の開催</u> 2024年室内環境学会学術大会において、下記のとおり、学生懇談会を実施した。 日時：2024年11月30日（土）13：30～15：00 場所：北海道大学 学術交流会館 C会場 1F 第1会議室 テーマ：アイスブレイクで暖まる会 学生世話人：酒井 颯大（学生会員, 静岡県立大学） 三原 千穂（学生会員, 静岡県立大学） 浅岡 凌（学生会員, 東京科学大学） 平澤 匠（学生会員, 東京科学大学） 山本 愛理（学生会員, 東京科学大学） 勝木 皓大（学生会員, 北海道大学） 田中 雄（学生会員, 北海道大学） 懇談会には、静岡県立大学、東京科学大学、愛媛大学、北海道大学、龍谷大学、横浜国立大学、北九州市立大学、大阪大学、東北大学に所属する計27名の学生が参加した。 また、学会誌「室内環境」（28巻 1号）に実施報告の原稿を投稿・掲載した。		
		<u>若手交流会の開催</u> 産・官・学の若手研究者（学生も含む）の交流のため、2024年10月17日（木）に、いすゞ自動車株式会社にて、若手交流会を開催した。また、若手研究者の人材育成の強化と活動の活性化に対して若手活性化委員会がどのように貢献できるかの議論も行った。		
開催会議記録		2024年12月1日 第1回会議（札幌） その他、Web会議、メール会議を随時開催した。		

2025年度 室内環境学会 表彰委員会 活動報告
(2024年10月～2025年9月末)

委員長		氏 名	所 属	役 割
		三宅 祐一	横浜国立大学	総括
委 員	1.	中島 大介	国立環境研究所	
	2.	篠原 直秀	産業技術総合研究所	
	3.	渡辺 麻衣子	国立医薬品食品衛生研究所	
	4.	水越 厚史	近畿大学	
	5.	金 勲	国立保健医療科学院	
	6.	高木 麻衣	国立環境研究所	
	7.			
	8.			
	9.			
	10.			
活動概要		1. 学会表彰の審査を実施する（部会での審査）。 表彰委員会を複数回実施し、表彰基本規定を新たに制定し、学会賞、学術賞、技術賞、研究奨励賞（30 周年記念柳澤幸雄賞）の審査を実施した。 2. 学術大会において学会賞の表彰を行う。 2024年室内環境学会学術大会において、新たに創設した学会賞（中井里史氏）、学術賞（鍵直樹氏、酒井信夫氏）、技術賞（鈴木義浩氏）、研究奨励賞（30 周年記念柳澤幸雄賞）（徳村雅弘氏）の表彰式を行った。 3. 名誉会員の推挙に係る業務を行う。 名誉会員の推挙（牧野国義氏）を行った。		
開催会議記録		Webで複数回、会議を実施		

2025年度 室内環境学会 九州支部 活動報告
(2024年10月～2025年9月末)

委員長		氏 名	所 属	役 割
		佐藤 博	長崎国際大学 薬学部	支部長・事務局長
委 員	1.	嵐谷 奎一	(元) 産業医科大学 産業保健学部	監事
	2.	森田 洋	北九州市立大学 国際環境工学部	
	3.	石松 維世	産業医科大学 産業保健学部	
	4.	市場 正良	佐賀大学医学部	
	5.	伊藤 一秀	九州大学 総合理工学研究院	
	6.	鳥羽 陽	長崎大学大学院	
	7.	田中 昭代	九州大学大学院 医学研究院	
	8.			
	9.			
	10.			
活動概要		1. 第18回研究発表会及び講演会を以下の要領で行った 日時:令和7年3月7日(金) 会場:アクロス福岡 役員会:13:00～14:00 研究発表:14:40～17:00 特別講演 佐藤 博(長崎国際大学):私のにおい研究史～企業と大学での研究経験より～ 一般研究発表(室内環境部門)1演題発表 1. 香川 治美(九州産業大学建築都市工学部):室内環境への精油の香り付加が在室者に及ぼす影響に関する総合評価 大気環境部門は、10演題であった。 2. 会員の発掘 九州支部内の連携を密にして会員の発掘を行っている 3. 学校薬剤師として佐世保市内の私立高校の室内環境の調査を行っている 二酸化炭素測定(換気)、保健室等のダニ数またはアレルギー測定 学校保健委員会に参加		
開催会議記録		会議 (2025年3月7日、他) ・2025学術大会について ・九州支部内の発表会について ・支部予算の使い方について ・今後の支部(役員交代等)のあり方		

2025年度 室内環境学会 東北支部 活動報告
(2024年10月～2025年9月末)

委員長		氏 名	所 属	役 割
		野崎 淳夫	東北文化学園大学大学院	世話人
委 員	1.	林 基哉	北海道大学大学院	
	2.	高橋久美子	暮らしの科学研究所	
	3.	北條 祥子	尚絅学院大学	
	4.	一條 佑介	東北文化学園大学	幹事
	5.	長谷川兼一	秋田県立大学	
	6.	小林 光	東北大学	
	7.	二科 妃里	東北文化学園大学	
	8.	吉野 博	東北大学大学院	顧問
	9.	長谷川麻子	宮城学院女子大学	
	10.	丸尾 容子	東北工業大学	
活動概要		東北支部では日本建築学会東北支部環境工学部会、同放射線環境WGなどと連携して、情報交換、文献調査、実測調査などの活動を行っている。 これまでの活動内容を踏まえ、本年度は以下の活動を実施した。 1. 教室における空気清浄機による新型コロナウイルス対策 教室における新型コロナウイルス対策のひとつとして、空気清浄機が注目されており、本調査ではそのウイルス除去性能の実態を明らかにした。 本研究で使用した電気集塵式空気清浄機では、調査期間中における集塵フィルタの劣化は認められなかった。一方、フィルタ式空気清浄機ではプレフィルタの目詰まりにより、若干の集塵性能の劣化が確認された。空気清浄機の使用にあたり、特にプレフィルタ表面のほこりを定期的に除去する作業が必要となる。フィルタ式空気清浄機では、劣悪な環境で使用した際に、この目詰まりに起因した集塵性能の劣化が生じ、新型コロナウイルス対策として適応する際の障壁になる可能性がある。 学校環境衛生基準における高等学校の必要換気回数は、180m³の教室で4.6回/hとなっている。調査教室の気積は246m³であり、246m³/180m³×4.6回/hとすると、6.2回/hの相当換気回数が必要となる。本研究の結果、本教室では使用空気清浄機（3台）でこの相当換気回数を賄うことができると算定された。 2. 空気清浄機に使用される集塵フィルタの実性能 本研究では空気清浄機の集塵フィルタの性能に着目した。カタログなどへの記載内容についても着目し、その粒子捕集率の実態を明らかにした。 A、B、C社ともに、0.3μ粒子に必要な粒子捕集率（99.97%以上）を下回り、HEPAフィルタの基準をクリアしなかった。この要因は、それぞれのフィルタが新品ではなく、個々の使用履歴が反映されたものと考えられる。 本調査を通じて、空気清浄機に使用される静電フィルタでは、ある一定の使用で、ある粒径範囲の粒子の捕集率の低下が生ずる可能性が示唆された。 この現象はかねてから問題視されていたものであり、空気清浄機使用に伴う放電現象に起因するものと考えられている。そのため、新JIS, ISOでは、集塵フィルタにおける電荷リリースの問題を除外するため、除電処理を要求する試験項目が設けられている。 3. 会員の増強 東北支部内の連携を密にして、会員の発掘を行っている。		
開催会議記録		世話人・幹事及び他2名の参加者らで、打ち合わせ会議を2回開催した。また、メール会議を1回開催した。		

2025年度 室内環境学会 関西支部 活動報告
(2024年10月～2025年9月末)

支部長		氏 名	所 属	役 割
		東 実千代	畿央大学健康科学部	支部長
支部役員	1.	竹村 明久	関西大学環境都市工学部	理事・副支部長
	2.	濱田 信夫	大阪市立自然史博物館	理事・監事
	3.	中嶋 麻起子	広島工業大学工学部	理事・会計
	4.	水越 厚史	近畿大学医学部	理事・広報担当
	5.	小椋 大輔	京都大学大学院工学研究科	理事
	6.	瀬戸口 泰弘	フィガロ技研株式会社	理事
	7.	吉田 俊明	大阪健康安全基盤研究所	理事
	8.			
	9.			
	10.			
活動概要		1) 役員会・支部総会開催(1回)・メール審議(2回) 2) 建築学会近畿支部空気環境部会との合同勉強会 3) 支部会員を対象とした見学会の開催		
開催会議記録		1) メール審議 日程 : 2025.1.8 配信・1.13 承認 議題 : 建築学会近畿支部空気環境部会との合同勉強会について 2025年度活動計画について 2) 建築学会近畿支部空気環境部会との合同勉強会 「皮膚ガス及び細菌・真菌研究の最新動向とこれからの室内空気浄化のあり方」 講師 : 関根 嘉香先生(東海大学) 演題「皮膚ガス測定の最新動向」 柳 宇先生(工学院大学) 演題「細菌・真菌に関する最新情報」 日時 : 2025 年3月22日(土)13:30～16:30 会場 : 大阪大学中之島センター6階講義室 3) メール審議 日程 : 2025.8.24 配信・8.28承認 議題 : 2025年度活動報告・2026年度活動計画について 4) 見学会 日時 : 2025年8月25日(月)13:00～15:30 場所 : 株式会社浅沼組技術研究所 内容 : 土壁マイクロバイーム実験現場および技術研究所見学 5) 役員会・支部総会 日時 : 2025年8月25日(月)15:30～16:00 議題 : 2025年度活動報告・収支報告・2026年度活動計画について 以上		

2025年度 室内環境学会 将来構想ワーキンググループ 活動報告
(2024年10月～2025年9月末)

委員長		氏 名	所 属	役 割
		鍵 直樹	東京科学大学	総括
委 員	1.	東 賢一	近畿大学	
	2.	中島 大介	国立環境研究所	
	3.	橋本 一浩	エフシージー総合研究所	
	4.	小栗 朋子	産業技術総合研究所	
	5.	三宅 祐一	横浜国立大学	
	6.	柳 宇	工学院大学	
	7.	萬羽 郁子	東京学芸大学	
	8.			
	9.			
	10.			
活動概要		本ワーキンググループにおいては、学会が永続的、安定的に持続することを目的とし、学会の将来構想について、下記のような検討を行うこととしている。 1. 個人会員・法人会員の会費収入の検討 2. 学会事務のDX化（会費、参加費の徴収含む） 3. 学会雑誌のあり方に関する検討 4. 学術大会の運営に関する検討 5. 将来の学会事務局の検討 6. 若手会員の育成と活動の活性化検討 7. 関連学会との連携・協働の検討 本年度は、年度はじめ月の変更について法務局への問い合わせ、会費の値上げについて検討を行った。		
開催会議記録		2025/4/4 メール対応 2025/6/2 理事会事前打ち合わせ及び理事会		

2025年度 室内環境学会 能登半島地震に関連した室内の温熱環境・空気質の改善に関する
WG 活動報告
(2024年10月～2025年9月末)

代表		氏 名	所 属	役 割
		篠原 直秀	産業技術総合研究所	総括
幹事		水越 厚史	近畿大学	会計
メンバー	1.	桃井 良尚	福井大学	
	2.	岡本 誉士夫	ダイキン工業	
	3.	松田 俊一	YKK AP株式会社	
	4.	中島 大介	国立環境研究所	
	5.	中野 淳太	法政大学	
	6.	鍵 直樹	東京工業大学	
	7.	海塩 渉	東京工業大学	
	8.	金 勲	国立保健医療科学院	
	9.	渡辺 麻衣子	国立医薬品食品衛生研究所	
	10.	坂口 淳	新潟県立大学	
	11.	嶋崎 典子	国立感染症研究所	
	12.	高木 麻衣	国立環境研究所	
	13.	橋本 一浩	FCG総合研究所	会計補佐
	14.	柳 宇	工学院大学	
	15.	東 賢一	近畿大学	
	16.	吉野 博	東北大学	
	17.	長谷川 兼一	秋田県立大学	
活動概要		能登半島地震後の仮設住宅の調査を行った。 真菌・ダニ・空気質・温熱・断熱に関してデータを取得した。 ・2024年11月2日～4日 ・2024年12月21日～24日 ・2025年2月15日～18日 ・2025年4月26日～29日 ・2025年7月10日～13日		
開催会議記録		随時、メールで会議		

2026年度事業計画

1. 学術大会の開催

室内環境学会学術大会を開催し、総会、研究発表会を行う。

2. 出版

学会誌「室内環境」を3号刊行する。

室内環境学会学術大会講演要旨集を電子形式で刊行する。

学会誌「室内環境」の電子化への移行を実行する。

3. ニュースレター発行

ニュースレターをメール配信する。

4. 理事会等の開催

理事会、評議員会を定期に開催する。

5. 委員会開催

下記の委員会を定期に開催し、学会活動の活性化を図る。

1) 総務委員会：学会の事務処理全般、各委員会活動の補助などを行う。

2) 財務委員会：学会の財務および会計に関する管理、助言、提案などを行う。

3) 学術委員会：分科会活動の活性化、研究助成に関わる業務、諸外国の室内環境に関する様々な情報収集および発信などを行う。

4) 出版委員会：学会誌の発行、書籍の出版などを行う。

5) 表彰委員会：表彰制度の検討、授賞者の選考、名誉会員の推挙などの表彰に係わる業務などを行う。

6) 若手活性化委員会：学生懇談会の企画、若手会員の交流や人材発掘など、若手会員の活性化と育成に係わる業務などを行う。

7) 事業委員会：講演会の開催、講習会の企画・開催、書籍の企画などの業務、測定及び分析法等の標準化に係わる業務、及び本会の標準法準拠商標管理や活用に係わる業務などを行う。

8) 社会連携委員会：学会 HP の Q&A 集の改訂を行う。国内の他機関や諸外国の学協会等と共同で行う事業に係わる業務などを行う。

9) 広報委員会：HP の管理や広告活動など、本会の広報活動に係わる業務などを行う。

6. 支部の活動

各支部の活動を推進する。

7. 事業活動の推進

室内環境に関わる学術および技術情報の普及・啓発を目的として、講演会・シンポジウムの開催を推進する。

8. 調査研究助成の推進

室内環境学会員の調査研究活動を活性化し、室内環境に関わる学術および技術の発展に寄与することを目的として、調査研究助成を推進する。

9. その他

韓国、台湾の室内環境学会などとの国際連携を推進する。

必要に応じてワーキンググループを設置し、学会活動を支援する。

事務局運営の向上を図る。

学会の健全運営を目指し、会費の見直しを含めた事業収支の改善を進める。

学会活動の活性化に係わる各種の取り組みを検討する。

2026年度収支予算計画書

2025年10月1日から2026年9月30日まで

(予算－前年予算)

(単位:円)

科目	予算額	前年予算額	差異	摘要
I 事業活動損益の部				
1. 事業活動収入				
受取会費				
正会員会費	1,850,000	1,850,000	0	正会員年会費
法人会員会費	1,700,000	1,700,000	0	法人会員年会費
学生会員会費	70,000	70,000	0	学生会員年会費
シニア会員会費	30,000	30,000	0	シニア会員年会費
商標会員会費	0	0	0	
会費収入計	3,650,000	3,650,000	0	
事業収入				
講演会・セミナー収入	200,000	200,000	0	
学術大会準備金返却金収入	500,000	500,000	0	2025年学術大会準備金返却金
学術大会収入	5,300,000	4,600,000	700,000	2025年学術大会収入
学会誌等・HP広告収入	560,000	750,000	△ 190,000	学会誌等広告費減、HPバナー・ニュースレター広告
学会誌等販売収入	240,000	60,000	180,000	オンデマンド印刷希望者、バックナンバー購入
印税収入	0	0	0	
著作権料収入	100,000	100,000	0	著作権管理を外部委託
寄付金	100,000	100,000	0	調査研究助成金(寄付依頼予定)
商標管理	50,000	50,000	0	
事業収入計	7,050,000	6,360,000	690,000	
雑収入				
30周年記念柳澤幸雄賞寄付金	0	1,000,000		
受取利息				
雑収益				
雑収入計	0	1,000,000		
事業活動収入計	10,700,000	11,010,000	△ 310,000	
2. 事業活動支出				
事業費				
学会誌等電子化作業費	1,800,000	2,800,000	△ 1,000,000	Vol.28(3)、29(1)、29(2)発行、発送、J-STAGEアップ ※29(1)より完全電子化でJ-STAGE に一元化
学会誌等オンデマンド印刷費	158,400	0	158,400	29(1)より希望者にのみオンデマンド印刷を行う、送料込み
講演会事業活動費	100,000	710,000	△ 610,000	講演会謝金、交通費、予稿集印刷、会場レンタル費等
学術大会事業費	5,300,000	4,200,000	1,100,000	2025年学術大会支出
学術大会準備金	500,000	500,000	0	2026 年学術大会準備金
調査研究助成金	300,000	300,000	0	SIEJ調査研究助成金(寄付金による助成含む)
総務委員会活動費	20,000	20,000	0	
財務委員会活動費	20,000	20,000	0	
学術委員会活動費	300,000	300,000	0	分科会(化学物質、微生物、車室内、過敏症、燃焼)
出版委員会活動費	140,000	140,000	0	
表彰委員会活動費	50,000	50,000	0	
若手活性化委員会活動費	50,000	50,000	0	
事業委員会活動費	50,000	50,000	0	
社会連携委員会活動費	50,000	50,000	0	
広報委員会活動費	50,000	50,000	0	
九州支部活動費	60,000	60,000	0	
関西支部活動費	60,000	60,000	0	
東北支部活動費	60,000	60,000	0	
WG活動費	200,000	200,000	0	能登半島地震WG活動費、将来構想WGは活動終了
国際シンポジウム費	300,000	0	300,000	2025年学術大会国際シンポジウム @10万円x3
活動費調整費	100,000	100,000	0	
事業費計	9,668,400	9,720,000	△ 51,600	
管理費				
交通費・宿泊費	150,000	150,000	0	理事・事務局交通費
通信運搬費	150,000	150,000	0	
消耗品費	150,000	150,000	0	
事務業務委託費	1,100,000	1,100,000	0	事務局経費
WEBサイト運営管理費	55,000	55,000	0	HP管理費、ドメイン使用料、レンタルサーバー利用料
出版諸費用	10,000	10,000	0	
選挙費用	0	90,000	△ 90,000	
租税公課	80,000	80,000	0	都民税均等割り
振込手数料	10,000	10,000	0	
雑費	50,000	50,000	0	
管理費計	1,755,000	1,845,000	△ 90,000	
雑支出				
30周年記念柳澤幸雄賞副賞	100,000	100,000		残金800,000円
雑支出計	100,000	100,000		
事業活動支出計	11,523,400	11,665,000	△ 141,600	
事業活動費利益(損失)	△ 823,400	△ 655,000	△ 168,400	

会費収入検討

現状	数	単価	計
正会員年会費	370	5,000	1,850,000
法人会員年会費	55	30,000	1,650,000
学生会員年会費	35	1,000	35,000
シニア会員年会費	10	3,000	30,000
会費収入			3,565,000

会費2割UP	数	単価	計
正会員年会費	370	6,000	2,220,000
法人会員年会費	55	35,000	1,925,000
学生会員年会費	35	2,000	70,000
シニア会員年会費	10	3,000	30,000
会費収入			4,245,000

収入増加

680,000

会費4割UP	数	単価	計
正会員年会費	370	7,000	2,590,000
法人会員年会費	55	50,000	2,750,000
学生会員年会費	35	3,000	105,000
シニア会員年会費	10	3,000	30,000
会費収入			5,475,000

1,910,000

会費4割UP会員減少	数	単価	計
正会員年会費	320	7,000	2,240,000
法人会員年会費	45	50,000	2,250,000
学生会員年会費	35	3,000	105,000
シニア会員年会費	10	3,000	30,000
会費収入			4,625,000

1,060,000

学会誌電子化等後モデル収支予算計画

(予算一前年予算)

(単位:円)

科目	学会誌電子化等 後モデル予算	参考 現状モデル予算 (2025年計画ベース)	差異	摘要
I 事業活動損益の部				
1. 事業活動収入				
受取会費				
正会員会費	1,850,000	1,850,000	0	正会員年会費 5000円, 370人
法人会員会費	1,650,000	1,650,000	0	法人会員年会費 30000円, 55社
学生会員会費	70,000	70,000	0	学生会員年会費 2000円, 35人
シニア会員会費	30,000	30,000	0	シニア会員年会費 3000円, 10人
商標会員会費	0	0	0	
会費収入計	3,600,000	3,600,000	0	
事業収入			0	
講演会・セミナー収入	200,000	200,000	0	
学術大会準備金返却金収入	500,000	500,000	0	前年学術大会準備金返却金
学術大会収入	4,600,000	4,600,000	0	本年学術大会収入
HP・ニュースレター広告収入	660,000	750,000	△ 90,000	HP・バナー・ニュースレターを活用した広告
学会誌等販売収入	240,000	60,000	180,000	オンデマンド印刷希望者、バックナンバー購入
印税収入	0	0	0	「室内環境の事典」印税
著作権料収入	100,000	100,000	0	著作権使用料
寄付金	100,000	100,000	0	調査研究助成金(寄付依頼予定)
商標管理	50,000	50,000	0	
事業収入計	6,450,000	6,360,000	90,000	
雑収入				
受取利息				
雑収益				
雑収入計	0	0		
事業活動収入計	10,050,000	9,960,000	90,000	
2. 事業活動支出				
事業費			0	
学会誌等電子化作業費	1,472,570	2,800,000	△ 1,327,430	3号発行、J-STAGE掲載経費を含む
学会誌等オンデマンド印刷費	237,600		237,600	希望者によりのみオンデマンド印刷を行う、送料込み
講演会事業活動費	100,000	100,000	0	
学術大会事業費	4,600,000	4,200,000	400,000	本年学術大会支出
学術大会準備金	500,000	500,000	0	翌年学術大会準備金
調査研究助成金	300,000	300,000	0	SIEJ調査研究助成金(寄付金による助成含む)
総務委員会活動費	20,000	20,000	0	
財務委員会活動費	20,000	20,000	0	
学術委員会活動費	300,000	300,000	0	分科会(化学物質、微生物、車室内、過敏症、燃焼)
出版委員会活動費	140,000	140,000	0	編集作業費含む
表彰委員会活動費	50,000	50,000	0	
若手活性化委員会活動費	50,000	50,000	0	
事業委員会活動費	50,000	50,000	0	
社会連携委員会活動費	50,000	50,000	0	
広報委員会活動費	50,000	50,000	0	
九州支部活動費	60,000	60,000	0	
関西支部活動費	60,000	60,000	0	
東北支部活動費	60,000	60,000	0	
WG活動費	200,000	200,000	0	将来構想WG、能登半島地震WG
国際シンポジウム費	100,000	100,000	0	3年に1回30万円を分割して挿入
活動費調整費	100,000	100,000	0	
事業費計	8,520,170	9,110,000	△ 589,830	
管理費				
交通費・宿泊費	150,000	150,000	0	理事・事務局交通費
通信運搬費	95,000	150,000	△ 55,000	会費システム導入による請求書送料削減
消耗品費	150,000	150,000	0	
事務業務委託費	2,000,000	1,100,000	900,000	事務局経費
WEBサイト運営管理費	529,500	55,000	474,500	HP・会員管理システム導入
出版諸費用	10,000	10,000	0	
選挙費用	45,000	45,000	0	理事長・監事(2年に1回9万円を分割して挿入)
租税公課	80,000	80,000	0	都民税均等割り
振込手数料	10,000	10,000	0	
雑費	50,000	50,000	0	
管理費計	3,119,500	1,845,000	1,274,500	
雑支出計	0	0		
事業活動支出計	11,639,670	10,955,000	684,670	
事業活動費利益(損失)	△ 1,589,670	△ 995,000	△ 594,670	

名誉会員推戴式

平野 耕一郎 先生

御略歴

東京理科大学理学部応用化学科卒業
昭和46年～ 横浜市衛生局公害センター、横浜市公害対策局大気課勤務
昭和50年～ 慶応義塾大学医学部衛生学教室派遣(国内留学、SPM肺内沈着等の研究)
昭和51年～平成18年度 横浜市公害研究所勤務(大気研究室)
平成2年 米国環境保護庁大気汚染調査予測研究所派遣 1ヶ月間(拡散型捕集法の共同研究)
平成4年 タイ国環境研究トレーニングセンター(ERTC)派遣(環境計測技術指導)
平成7年 バンコク首都圏庁派遣(簡易測定法に関する環境計測技術指導)
平成11年 米国環境保護庁大気汚染調査予測研究所派遣 3週間(オゾン測定法の共同研究)
ハーバード大学公衆衛生学部(パッシブサンプラーのオゾン測定法の共同研究)
平成16年～ 中央環境審議会専門委員(大気環境部会所属専門委員)
平成18年～平成23年 横浜市環境科学研究所再任用勤務
平成23年4月～ 公益社団法人 日本環境技術協会 理事
平成23年4月～令和3年 株式会社 ムラタ計測器サービス 顧問

賞 罰

平成10年 全環研関東甲信静支部長表彰受賞
平成11年 第26回環境賞受賞(環境調査センター、日刊工業新聞社共催)
平成18年 環境保全功労者環境大臣表彰受賞(環境省)
平成21年 地域功労者表彰受賞(大気環境学会)

社会活動(現在、近年)

環境省研修講師(電子顕微鏡によるアスベスト測定法、環境モニタリング技術研修、他)
環境省委員会(環境保健サーベイランス・局地的な大気汚染健康影響検討会
アスベスト大気濃度調査検討会
大気汚染常時監視マニュアルの作成および改訂に係る検討委員会
川崎市委員会(川崎市公害防止調査研究検討会)
環境JISの改定・作成委員会、
NPO(特定非営利活動法人 人材活用連携推進機構 理事長)
大気環境学会(環境大気モニタリング分科会 幹事)
室内環境学会(評議員)
日本環境技術協会(理事、試験委員会等)

表 彰

2025年 室内環境学会 学会賞

受賞者：関根 嘉香

受賞研究：ヒト皮膚ガス測定を基盤とする室内環境学研究の新領域の創生

2025年 室内環境学会 学術賞

受賞者：伊藤 一秀

受賞研究：室内環境の数値解析と健康影響評価に関する先駆的研究

受賞者：熊谷 一清

受賞研究：公衆衛生工学による室内空気環境政策への提案

2025年 室内環境学会 技術賞

受賞者：川崎 たまみ

受賞研究：旅客設備空間の環境衛生評価手法の構築からデジタル評価技術への展開

2025年 室内環境学会 研究奨励賞（30周年記念柳澤幸雄賞）

受賞者：萬羽 郁子

受賞研究：個人特性を考慮した室内環境におけるおいの認知や評価に関する研究

2025年 室内環境学会 論文賞

受賞者：松下 尚史、石坂 閣啓、川嶋 文人

論文題名：室内空気中のアルデヒドおよびその他揮発性有機化合物の同時測定を実現する新規パッシブサンプリング手法の開発

室内環境 第28巻2号 p. 119-129 (2025)

受賞者：酒井颯大、徳村雅弘、榎本剛司、達晃一、篠原直秀、牧野正和

論文題名：定量的ノンターゲット分析（qNTA）に基づく車室内空気中に存在する化学物質の網羅的なリスクスクリーニング手法の検討

室内環境 第28巻2号 p. 155-167 (2025)

室内環境学会 永年賞

独立行政法人製品評価技術基盤機構

2025年 室内環境学会 査読者賞

池田 四郎、橋本 一浩

告知

2026年 室内環境学会学術大会

大会長： 一條 佑介（東北文化学園大学）
開催日： 2026年12月8日～12月11日（予定）
場所： トークネットホール仙台（宮城県仙台市）